

学童クラブぐるりんぱ

健康・生活

来所時の利用者様の健康の確認を行うとともに、体調不良などの意思の表出が難しい方には、表情や普段と違う様子を確認しながら、健康管理を行います。



支援プログラム・支援方針について



感覚・運動

支援プログラムに身体を動かす内容の活動を取り入れ、バランス感覚を養ったり、身体を使ったゲームを取り入れることで、色々な感覚の刺激を与えられるよう支援します。



人間関係・社会性

集団での活動や、友達との関わりを通して、挨拶・ルール・マナー・礼儀・感謝・謝罪など社会生活で活躍するスキルを身に付けます。友人・上下・利害・同盟・協力・対立など、集団で発生する様々な人間関係において、相手も自分も大切にしたい行動を選択できるように、一緒に考えていきます。



言語・コミュニケーション

家庭や学校との連携を行い、利用者様の理解を深め、個々の利用者様に合ったコミュニケーション手段を適切に選択・活用し、意思の伝達ができるように支援を考え、相互理解を図ります。



認知・行動

様々な遊びを通して、色や形、大きさ、重さなどの認知力を生かし、自分に入ってくる情報を適切に無理なく処理できるように、個々の特性に配慮した支援を考えていきます。

